

広報

昭和60年

たまっくり

11月

第304号（毎月15日発行）

町の人口と世帯

11月1日現在

男 6,965人（－ 4）

女 7,083人（－ 3）

計 14,048人（－ 7）

世帯数 3,280戸（－ 4）



主な見どころ

玉造町合併30周年記念式典

「玉造町合併30周年記念式典」が11月9日に玉造中学校体育館で行われました。1町4か村が合併し、新しい玉造町が生まれて30年目を迎え、記念して行われたものです。式典には、国会議員をはじめ一般招待者ら550人が出席。自治功労者ら318人が表彰を受けました（関連記事2～5頁に）。

おしらせ	財政事情書	まちのわだい	盛大だった第24回産業文化祭	玉造町合併三〇周年を祝う
.....				
16	14	10	6	2
）	）	）	）	）
17	15	13	9	5

玉造町合併三〇周年を祝う

― 功労者ら二一八人が表彰 ―



式次第

1. 開式のことば
2. 君が代斉唱
3. 町長式辞
4. 町議会議員あいさつ
5. 表彰・感謝状及び祝状贈呈
6. 来賓祝辞
7. 受賞者代表謝辞
8. 万歳三唱
9. 閉会のことば

合併三十周年記念式典には、多数が列席。

竹内藤男県知事（代理）をはじめ、額賀福志郎衆議院議員、岩上二郎参議院議員、近隣町村長及び町村議会議員ら来賓と、坂本町長が式辞を述べた。



（上）貝塚町議会議長
（下）知事代理（羽田鹿行 総合事務所長）

した（左頁に掲載）。

“車の車輪となり 町発展に努力を”

つづいて、あいさつに立った貝塚町議会議長は「今三十年を振り返ってみると、幾多の困難もあったが町勢は発展の一途をたどり、道路整備をはじめ、教育施設の整備、生活環境の整備、産業の振興等が進められ、豊かな明るい町づくりに大きな成果をあげてきた。これひとえに初代及び現町長を中心として、町民の皆さんの並々なぬご尽力と郷土愛精神の賜。今後も、議会議員一同、町民の皆さんの代表として町のおお一層の発展に向けて研さんを積み、町

執行部と議会が常に対等の力を保持して、車の両輪となつて町発展に努力したい。」と述べました。

さっそく、各功労者の表彰、感謝状、祝状が行われ、一人ずつ名前が呼ばれたあと、各

代表者が壇上にあがり、坂本町長より賞状を受けました。

躍進続ける、水と

緑と活力満ちた町

表彰後、来賓祝辞にうつり、



式辞

町長 坂本 常蔵

あります。

昭和六十年代の幕開けの記念すべき年、そして、世紀の祭典国際科学技術博覧会が筑波で開催されたこの意義深い年に、玉造町合併三十周年記念式典を多くの来賓並びに受賞者各位の御臨席を賜り盛大に挙行できますことは、誠に

更には、近年の社会情勢の変化に対応すべく、昭和五十六年に五つの柱から成る第二次振興計画を定め、この計画を基として農業基盤の整備、教育施設の整備、保健施設の整備や生活関連道路の舗装等、諸般の整備拡充について鋭意努力し歩みを進めてまいりました。

わが玉造町は、町村合併促進法の施行を機に昭和三十年一月一日に旧玉川村、手賀村、玉造町、現原村、立花村の一町四か村が合併し新しい町が誕生してから、ここに三十周年の意義ある年を迎えたので

当町の町勢が、このように

まず竹内県知事代理として羽田鹿行総合事務所長より次のような祝辞が述べられました。

「玉造町は、我が国第二位の湖霞ヶ浦に面し、遠く筑波の紫峰を仰ぐ温暖で肥沃な地域。近年首都圏の近郊農業

日々飛躍的發展を遂げることが

き、その前途は無限の希望と発展が約束されております。

町民各位の力強い御支援、御協力の賜であり、ここに深く感謝の意を表するものであります。更に本年、玉造町全町民の長い間の夢とも申すべき高須と出島村とを結ぶ霞ヶ浦大橋の建設が着工され、昭和六十二年には完成が予定され、完成の暁には、わが玉造町は

いたしまして諸先輩各位また町民の皆様の熱意と御努力に深い敬意と感謝の念を捧げる次第であります。なお、これを契機として更に融和と協力の意識を高め、一万四千町民が常に一体となつて、落ち着いたるおおいのある明るい郷土づくりを進めようではありませんか。

一方、工業の振興についても、上山工業団地への企業の進出も相次ぎ、着々と操業を開始しております。道路面におきましては国道三五五号線及び土浦大洋線の改良工事も着々進んでおります。

今後の一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様は御健勝と御多幸をお祈りいたします。式辞といたします。

こうした中で二十一世紀へむけての玉造町を展望すると

代表して謝辞を述べた元町助役の竿台光雄さんは「多くの皆さんのご臨席のもとに、私たちが表彰の光栄に浴し、ご丁寧なる式辞や祝辞をいただき、終生忘れえぬ感激です。私たちは、町政に参加させていただき、あなたにかいご配慮によりこのような、はれがましい席にお招きいただき感激しております。今後の玉造町の大きな躍進を祈念すると同時に、きょうのこの感激を胸に少しでもお役に立つよう頑張ります。」と述べました。

最後に、曾根町議会副議長の万歳三唱、小沢町収入役の閉会のことばで正午前、式典を終了しました。

終生忘れえぬ感激に

来賓祝辞のあと、受賞者を代表して謝辞を述べた元町助役の竿台光雄さんは「多くの皆さんのご臨席のもとに、私たちが表彰の光栄に浴し、ご丁寧なる式辞や祝辞をいただき、終生忘れえぬ感激です。私たちは、町政に参加させていただき、あなたにかいご配慮によりこのような、はれがましい席にお招きいただき感激しております。今後の玉造町の大きな躍進を祈念すると同時に、きょうのこの感激を胸に少しでもお役に立つよう頑張ります。」と述べました。

来賓あいさつ

(コメント)

「玉造町が、この30年の間大きく躍進し、繁栄の道を年々たどってきたのは、坂本町長をはじめとする皆さんのご努力によるものと存じます。今後、精神・文化の形成をもう一度考えて、新しい町づくり、国土づくりを見直すことが大事。これからも21世紀に向けて躍進することを祈念する。」



額賀衆議院議員

「坂本さんは私の昔からの仲間。現在は全国町村会長として活躍されており、私が知事時代も何かとお世話になった。記念事業として、町の過去の姿を描きだした『町史編さん』は、新しい文化の形成として、一つの焦点をあてた。将来を展望するとき、過去をふりかえる姿も大事だ。」



岩上参議院議員

「どこの町村にも課題が一つはある。玉造町では坂本町長をはじめ皆さんの努力により、一つ一つ解決されてきた。注目されるのは、30年の歴史のなかで町長が一つと変わっていないのは玉造町だけで、この点町政はきわめて安定している。今後も、玉造町が前進されるようお願いしあげる。」



今泉潮来町長

「式典が盛大にでき、心よりお祝い申し上げます。玉造町では、つねに町勢が活力をもっており、近代的な町づくりへと発展していることは、誠に同慶にたえない。これもひとえに、坂本町長をはじめ町民各位のご努力の賜と存じます。心より深じなる敬意を表する。」



明間牛堀町議会議員

表彰を受けた方々

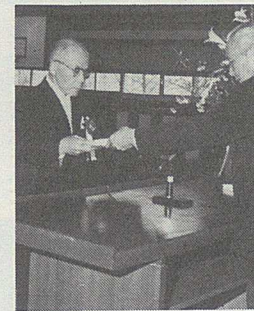
おめでとうございます

表彰者 259人
感謝状 31人
祝状 28人

表彰者

(敬称略)

自治功労者



石田三千雄、大崎庄司、箱

根由雄、竿臺光雄、小沼昭男、羽生善胤、横田實、加固進、小沼渉、小澤貞治、小野口清、小島信男、関野仁一、田中照雄、羽成忠男、郡司忠夫、田澤英、若泉富蔵、額賀直行、須貝亨、鈴木吉衛、堀田文吾、真家光元、鈴木勝雄、貝塚榮幸、長峰貞之助、野原芳一、橋本為次、渡邊一郎、遠藤新平、小貫義直、木村富雄、高野うめ、野原直、大曾根喜好、金塚謙次郎、川島義之、熊谷進、郡司貢、郡司正明、笹目芳徳、杉山農夫雄、鈴木敏夫、

関口文太郎、高塚勇、内藤新エ門、根崎松之助、幡谷吉治、堀田秀男、飯島嘉雄、茅場博、北澤和男、菅谷幸一、関口早雄、高栖舜雄、武井正衛、檜山三郎、山野義清、齋藤義嗣、根崎常雄、石田榮次郎、稲葉ヤイ、小谷英夫、奥村水男、笠原秀司、坂本行、関野吉房、高野博、萩原健吉、廣原正行、福田義、松金照夫、荒井千代、郡司セキ、小松崎忠良、関口安夫、関野吉光、田辺位男、

森作勝男、石毛正子、金塚文子、吉田武男。

治安・防災功労者



鈴木新吾、中澤喜一、松本傳四郎、仲田清一、小貫實、熱田信一郎、石井宏夫、磯山勝男、関野勇、藤崎元信、松本操、山口忠一、長島子年、額賀清孝、須貝庄エ門、根本勝正、野原健男、山崎康、高木フミ、麻生地区交通安全協会玉造支部、玉造町交通安全母の会連合会。

教育・文化功労者



宮本純、渡邊正則、金塚憲吉、根崎公一、横田美雄、磯山哲雄、菅谷仁、秋山岩男、

産業・経済功労者



芳野寅一、石川實、関口憲一、関野博、荒井仁、遠山吾

金田清明、柴田治、曾根廣、田山信男、筒井一雄、手賀勲、中島安右衛門、成井平、成島謙二、野原幸之助、宮崎幸男、山口恒、並木亨、飯島孝雄、栗原喜依子、高須敬司、川島吉蔵、栗原静代、高野整儀、甲谷巨、菅谷敏夫、塙幸朋、茂木昌、中野大二朗、磯山正巳、武田貞夫、田沢孝雄、大曾根喜廣、大輪一雄、金沢三千雄、栗原博、菅谷秀一、高野貫一、成島一夫、成島島、西谷吉寿、野原輝雄、藤川良治、高崎洋、高瀬吉男、福田清一、松本孝一郎、高野峯雄、萩原浩、高崎照夫、井川芳男、西谷久喜、宮本俊雄、仲田すい、郡司タカ、齋藤美代江、久米正良、橋本孝、磯山保、森作三蔵、羽生ばやし保存会、西小はやしの会、玉造詩吟会、玉造ロータリークラブ、青木幸夫

保健・衛生功労者



市、野原平五郎、宮本暢、羽生誠、川島武夫、梅原忠、山口浩、森作庄左衛門、甲谷邦義、関口丑之助、出沼忠義。

民生・福祉功労者



関口實、宮本武雄、青木梅子、小野口トク、金田よ志江、鈴木篤然、笹目吉男、山口みつ、田神常雄、田所博、松金さみ、村上古満、森作かね、

感謝状

(敬称略)

篤行・寄付者



石川幸男、大和田甲、中澤喜一、久米正良、日本ゴルフ振興(株)、ダイヤモンドグリーンクラブ、皐月ゴルフクラブ

町史編さん協力者



高木林兵衛、井野場つる、島田みさ、石川信安、瀧崎きよ、山崎四平、坂本きく、中村とみ、高須かつ、茅場うら、山口角蔵、鬼澤勝次、鬼澤由尾、野原はつ、下河辺莊司、大和田まさ、芳野寅一、萩原まつ、井川峯次、大久保泰、飯島しん、金塚さの、野原みち、茂木勇、菅谷のぶ、森作泰明、木村キヨ、森作弘一。

祝辞

(敬称略)

長寿者



瀨谷義彦、手賀勲、海老原幸、成島謙二、野原幸之助、田山信男、植田敏雄、佐久間好雄、川島先則、佐藤章舜、高埜栄治、桐原邦夫、鈴木映一、畑田幹衛、平田満男、市川彰、永井博、宮崎幸男、中島安右衛門、井野場又郎、鈴木啓宇、池上和子、長峯幾代子、外岡健夫。

盛大だった第24回産業文化祭

— 各催し物のスナップから —

「第24回玉造町産業文化祭」が11月2～4日の3日間、総合運動場を主会場に盛大に行われました。期間中は上天気恵まれ、大勢の人でにぎわいました。特に今回は催しものの多くが総合運動場の会場で行われたため、にぎやかな文化祭となりました。各催しものをスナップで追ってみました。



小・中音楽会

● 俚謡大会

席題「実」で行われた俚謡大会の入賞作は次のとおりです。

一位 かげもひなたも見せずに尽す
嫁の真実が身に沁みる竹堂

二位 花を咲かせた名もない草も
次の世代へ実を結ぶ 和代

三位 一寸一杯見られた時の
うまい口実盗み酒 義一

四位 義理にせまれ押す実印は
家族泣かせて身の破滅 夜蝶

五位 汗の苦勞も実りの秋は
笑顔明るい野良仕事 藤娘

六位 心一つに結んで励み
今日は金婚実る秋 とくじ



七位 実の親でも子捨ての時世
孤児に情の四十年 翠峰

八位 無垢な子達と真実一路
日々を努めて四十年 訥也



▲ 詩吟大会

▶ 囲碁将棋大会



五十六人（うち中学生十五人）が参加し、各ランク別に行われました。入賞者及び特別賞は次の方々です（敬称略）

▲将棋

A₁ 一位中野勇、二位川崎孝也、三位山田勝四郎
A₂ 一位大川明、二位山野政和
B₁ 一位長山浩一郎、二位成井平、三位細谷憲
B₂ 一位小松崎政勝、二位安田勝望、三位中島正雄
C₁ 一位斎藤勘右エ門、二位小橋孝平、三位郡司正明
C₂ 一位原田惣作、二位山口俊雄、三位小野口健司
D₁ 一位吉倉豊照、二位斎藤昭、三位高木徳次

口整慶、三位成島英二
B 一位飯島博之、二位田神秀生、三位磯部幸二

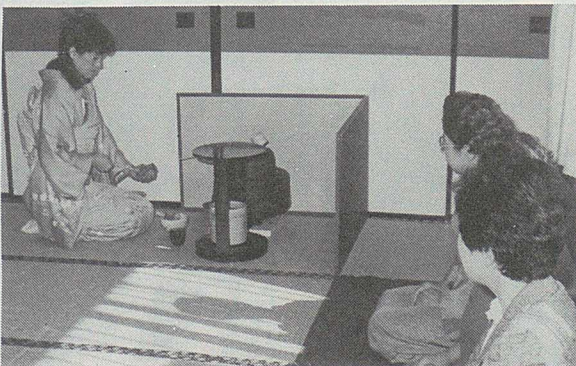
▲囲碁

A 一位相川俊明、二位岡見平三郎、三位飯島勝治
B 一位鈴木健次郎、二位野原淳一郎、三位滝崎勝吉
C 一位磯山忠夫、二位小沼治、三位中村政雄

▲特別賞

○町長賞 飯島勝治、原田惣作
○議長賞 斎藤勘右エ門、磯山忠夫
○商工会長賞 小松崎政勝、鈴木健次郎
○飯田喜市賞 中野勇、北栃武史 相川俊明

▲ 茶会



○常陽銀行賞 長山浩一郎、原田惣作、
○信用金庫賞 吉倉豊照、滝崎重雄

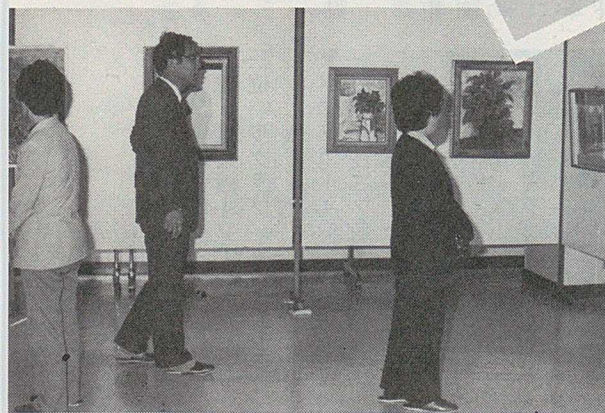
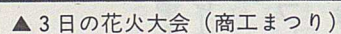
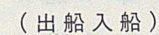
◀ 菊花展



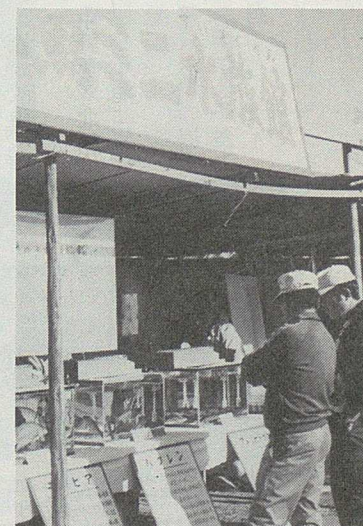
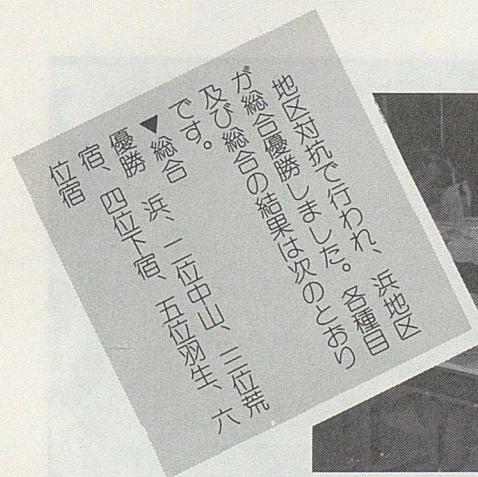
▲ 生花展



◀ ジャンボダックス



農産物即売会の一環として、藤原茂雄さん宅（緑ヶ丘）の親子の乳牛が参加。子どもたちに人気がありました。また地元酪農の皆さんの協力により牛乳4500本がくばられた。



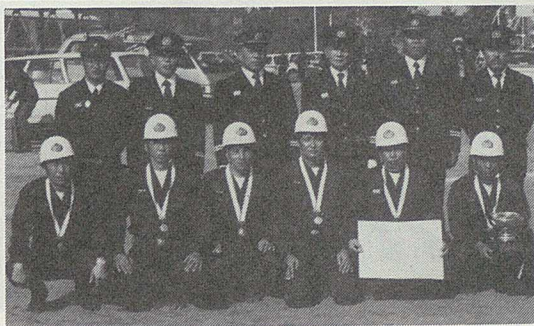
四日には「体験発表及び講演会」がありました。久保田雅尚（谷島）、岡田晴雄（沖洲）、飯田義彦（手賀）、代々城富秋（里）の四人の皆さんが体験を発表。高野整儀先生による「農業後継者の結婚問題について」と題する講演が行われました。

根古屋チーム、二年連続優勝

——消防ポンプ操法競技行方地区大会——

「第三十六回茨城県消防ポンプ操法競技大会行方地区大会」の操法競技大会で、圧倒的な強さを見せ高得点で優勝し、町の代表となりました。行方地区大会でも、日頃からの猛練習と伝統の強みを十分に発揮し、堂々優勝したものです。なお、小型ポンプの部に出

場した泉（第三分団第七部）チームは、入賞はできませんでしたが健闘しました。泉チームの選手は成島智美さんを指揮者に、大場英明、大場信保・谷田川一郎・成島信一の五人の皆さんでした。



優勝した根古屋チーム

チーム、自動車ポンプ六チームが参加し、結果は次のとおりです。
▼小型ポンプの部
優勝 泉（第三分団第七部）
二位 舟津（第二分団第二部）
三位 西谷（第一分団第三部）
四位 里内宿（第三分団第一部）
五位 諸井・柄貝（第三分団第六部）
▼自動車ポンプの部
優勝 根古屋（第一分団第二部）
二位 中山（第四分団第四部）
三位 宿（第二分団第三部）

町の大会は「泉」と「根古屋」に栄冠

町消防団の「秋季点検並びに消防ポンプ操法競技大会」は、十月二十日に玉造中学校グラウンドで行われ、小型ポンプの部で泉（第三分団第七部）チーム、自動車ポンプの部で根古屋（第一分団第二部）チームが、それぞれ優勝しました。

競技には小型ポンプ二十二



わだに



県身障スポーツ大会入賞者

優勝は現原小PTA（ママさんバレー）
西谷と吉田精工（ソフト）
——町総会球技大会——
「第十六回体力づくり玉造町総合球技大会」が、十月十日に泉の総合運動場など五つの会場で行われました。
競技は、ソフトボール、バレーボール、軟式庭球・バドミントンの四種目が行われ、ソフトボールは、西谷ソフトクラブと吉田精工、ママさんバレーボールは現原小PTAが優勝しました。結果は次のとおりです。
▼ママさんバレーボール
一位 現原小PTA
二位 玉造西小PTA
三位 歩クラブ、玉造小PTA
▼ソフトボール（Aブロック）
一位 西谷ソフトクラブ
二位 役場
三位 パワーズB、根古屋A（Bブロック）
一位 吉田精工
二位 内宿クラブ
三位 藤井ソフトクラブA、コンドルB
▼バドミントン（男子）
一位 石橋、二位橋本、三位渡辺
（女子）
一位 田村、二位大友、三位森作・沼田
（男子ダブルス）
一位 石橋・法水
二位 本宮・榎田
三位 横瀬・渡辺
▼軟式庭球（Aブロック）
一位 高野・成島組
二位 本宮・千葉組（Bブロック）
一位 森作・田中組
二位 遠藤・田山組

「第二十三回茨城県身体障害者スポーツ大会」が笠松運動公園で行われ、玉造町からも

園児たちの夢のせ、風船ロケット軟着陸

西蓮寺湖畔に

幼稚園児たちの夢をのせて大空に飛び立った風船ロケットが、十月十二日の午後二時頃、西蓮寺地内の霞ヶ浦湖畔のヨシの中に無事軟着陸しました。

風船ロケットを飛ばしたのは、神奈川県厚木市にある「えいすう幼稚園」（藤野美恵子園長、園児五百人）。最初、運動会に園児たちの夢のせて飛び立ったロケットは、幼稚園の近くに落ちてしまい、がっかり。そこで、十月十二日の正午に再度ちよう戦。今度は風に乘ってぐんぐん大空へ



文化祭のとき、中央公民館のロビーに展示された風船ロケットと絵や作文。

そこで、松金さんは風船ロケットを拾った写真を幼稚園へ送ったところ、園児たちは大喜び。おり返し、そのお礼にと、絵や作文を送って来ました。松金さんは、風船ロケット、それに絵や作文を多くの方たちに見てもらおうと中央公民館に届け、ロビーに展示されることになりました。

届けられた作文のうち、「たいよう」くみのふくやましんいちろうちゃんからは「おじさん、おげんきですか。そろそろさむくなってきました。おじさんもおじさんもおじさんのかげをひかないようにしてください。おじさんのおしごとたいへんですか。ぼくはまいにちがんばっています。うんどうかいロケットふうせんがとおくにいつてしまったのでびっくりました。また、おてがみください」と書いてありました。

まのち

震度7を体験

行方北部消防署の署員が操作する「地震体験車」が、十月二十八日に町にやってきました。体験車には、役場職員や石岡信用金庫玉造支店の行員の皆さんに実際に乗り体験してもらいました。



「第十五回町民ゴルフ大会」が、十一月七日にダイヤグリーンで行われ、金沢三千雄さんが優勝しました。
優勝は金沢さん
「町民ゴルフ」の
優勝は平野順子
二位 鈴木節子
▼ベストクロス賞：亀山忠義
▼ニアピン賞：風間昭夫、荒井国照、中野正史、渡辺日出明
▼ドラコン賞：風間孝行、金子弘幸

スタート前、大雨の悪コンディションのため参加者は十五人でしたが、皆健闘し次の方々が入賞しました。（敬称略）
優勝 金沢三千雄
二位 亀山忠義
三位 風間昭夫
四位 風間孝行
五位 樽見哲夫
六位 理崎祐明
七位 根本関一
（女子）

副知事をむかえて「提言集会」

鹿行地方県民集会

「真の豊かさを求める鹿行地方県民集会」が、十月三十日に竹内精一県副知事をむかえて、大野村中央公民館で開かれました。

今回の集会は、鹿島郡と行



方郡の議員が、地域の課題についてテーマを決め、討議を重ねてきたものに對し、その解決策を県や町などの行政側に提言する、言ってみれば「提言集会」。

集会には、議員をはじめ、各町村長や助役、町村の区長、会長、青少年育成町民会議の代表者ら約百人が出席しました。

二年間の県民集会の経過報告が述べられたあと、サブテーマにそって、六人の議員より意見発表がありました。

最後に、箕輪運営委員長より竹内副知事に提言書が手わたされ、それに答えて副知事は「二年間のご努力に對し深く敬意を表します。さつそく持ちかえって、知事に報告し、県庁でも十分検討し、実現できるよう努力したい」と述べました。

- 提言**
- ▶メインテーマ
21世紀をめざし、うるおいのある地域社会を求めて
 - ▶サブテーマ
1.古き、良き伝統を見直し、美しいふるさとを
2.3世代が助け合える明るい地域社会を
3.鹿行地域の産業や文化がいきづく特色のある整備を

創作演劇で町青年団も参加

県内三十五市町村の青年団やボーイスカウトが参加した「第十二回茨城の秋まつり」が、十月十九・二十日の二日間に桜村多目的広場で行われ

ました。

秋まつりでは、物産展や演劇、仮装カーニバルなどさまざまな催しものがあり、大勢の見物客でにぎわいました。

玉造町からも、連合青年団員五十人が参加し、野菜の展示即売会や金魚すくいなどの催し物のほか、昔ばなしその後「と題した創作演劇を行い、見事一位となりました。



わだに

去る十一月二・三・四日の三日間、産業文化祭及び商工まつりが開催されました。

〈優良従業員表彰式〉

二日、午後一時より商工会館にて

五年に一度表彰されます。優良従業員表彰式が盛大に行われました。五年以上勤続されている方が、該当されるもので、今回は百八名の方が表彰されました。三十年以上勤続された方は、次の通りです。

弓削市郎さん(三十七年)
鈴木孝一さん(三十七年)
本多きよさん(三十七年)
仲崎理恵さん(三十年)

〈花火大会〉

三日、午後六時半、高須田園にて豪華な花火ショーが開催されました。仕掛花火八台、スターマイン五十三台、尺玉十四発を含む数千発に及ぶ芸術の花が、晩秋の夜空に舞い



商工会だより

盛大に「商工まつり」

見物客のため息を誘っていた様子でした。昨年に増して「花火大会」に絶大なる御協力をいただきましたスポンサーの方々に厚く御礼申し上げます。

〈ゲートボール大会〉

四日、午前九時より、総合運動場にて

各部落の老人クラブ二十チームが参加、どのチームも熱気が伝わってくる程の盛況ぶり、老人パワーをみごと発揮してくれました。優勝チームは次のとおりです。

優勝 新田

準優勝 泉宿

三位 中津山

八木蒔

〈珠算競技大会〉

四日、午後一時より、農村改善センターにて

小学生約百七十名が参加、ピンと張りつめた緊張の中でみんな真剣に問題にとりくんでいました。優勝者は、次のとおりです。

(総合の部)

小学校低学年の部 平山靖子

小学校高学年の部 千ヶ崎理佳

中学生の部 小松崎清子
鬼沢小枝子



移動消費者生活センターを開設

県の消費生活センターが主催する「移動消費生活センター」が、十月十七日に町の中央公民館で開かれました。

当日は、「食品添加物と子供の健康」の映画が上映されたあと、県消費生活相談員により「訪問販売・買物の仕方」の講話、消費生活相談、商品テストなどがありました。

今回の移動センターは、消費者の皆さんの生活アドバイザーとして活躍している「消費生活センター」を、地域の方にも利用してもらおうと、開かれたものです。

まのち

- (種目別)
- 読上算の部
小学校低学年の部 貝塚英美
小学校高学年の部 千ヶ崎理佳
 - 読上暗算の部
中学生の部 武田良光
 - 読上暗算の部
小学校低学年の部 羽鳥弘一
小学校高学年の部 鬼沢聡子
中学生の部 武田良光

羽一郎という豪華顔ぶれでおくり致します。

〈売り出し期間〉
六十一年十二月十日～六十一年一月二十日

〔補助券〕二百円お買上毎一枚進呈

〔入場券〕補助券百枚にて入場券一枚と引換(入場者より会場整理費として二百円徴収致します)

〔引換期間〕六十一年一月十日(金)～一月三十一日(金)

〔引換場所〕玉造町商工会事務所

〔招待日時〕六十一年三月二十三日(日) 午前十一時、午後二時

〔会場〕玉造中学校体育館

◎お買物は、このチャンスをお見逃しなく玉造町商工会加盟店をご利用下さい。

やった！ 坂東整君(玉造小2年)が特選

—愛鳥週間ポスター—

今年の「国際森林年」にちなみ県が募集していた林業関係の各種コンクールのうち、「愛鳥週間ポスター図案部門」の小学校の部で、玉造小学校2年の坂東整君が見事特選となりました。

コンクールは、「学校林・学校環境緑化部門」「国土緑化運動ポスター原画部門」「愛鳥週間ポスター図案部門」「緑の作文部門」の4部門に分かれて行われたもの。

なお、入選者は11月5日に那珂郡那珂町で開かれた「茨城県森林まつり」で表彰されました。

菅谷智美(現原小2年)『夕ごはんなあに』

井野朋美(羽生小4年)『ねむれない夜は』

富田弘子(玉造西小4年)『しゅく題は好き』

田宮正規(玉造小5年)『活用されていなかったシートベルト』

菅谷智美(現原小2年)『夕ごはんなあに』

井野朋美(羽生小4年)『ねむれない夜は』

富田弘子(玉造西小4年)『しゅく題は好き』

田宮正規(玉造小5年)『活用されていなかったシートベルト』

菅谷智美(現原小2年)『夕ごはんなあに』

井野朋美(羽生小4年)『ねむれない夜は』

富田弘子(玉造西小4年)『しゅく題は好き』

田宮正規(玉造小5年)『活用されていなかったシートベルト』

菅谷智美(現原小2年)『夕ごはんなあに』

井野朋美(羽生小4年)『ねむれない夜は』

富田弘子(玉造西小4年)『しゅく題は好き』

田宮正規(玉造小5年)『活用されていなかったシートベルト』

優秀校賞に玉造小が

—県統計グラフコンクール—

「昭和60年度茨城県統計グラフコンクール」の優秀校賞に、県東地区から玉造小学校が選ばれました。

コンクールには、県内の各小中学校などから10,693点の応募作品があり、玉造町からも11点が入選しました。町の入選者及び入選作品は次のとおりです。(敬称略)

▶優秀校賞 玉造小学校 (県東地区)

▶県教育長賞

関口喜宏・額賀一星(玉造小2年)『わすれもの！どうするか』

▶佳作(県企画部長賞)

佐藤章郎(玉造小1年)『おてつだいきもちがいいよ』

坂本寿美枝(羽生小1年)『やった！らじおたいそう1・2・3』

貝塚愛(玉造西小1年)『いきものだいすき』

森戸悟司(羽生小2年)『こんなにみのった』

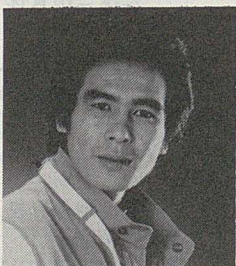
羽生徳郎(玉造西小2年)『たのしかったばんぱく』

滝岡たえ子・鈴木かおり『ばんぱくのおみやげは』



▲金田たつえ

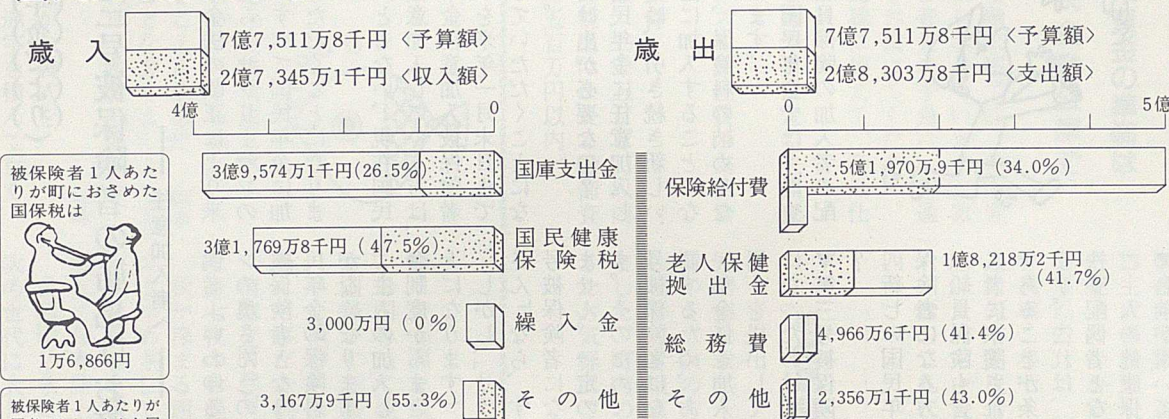
▲鳥羽一郎



町の財政事情書

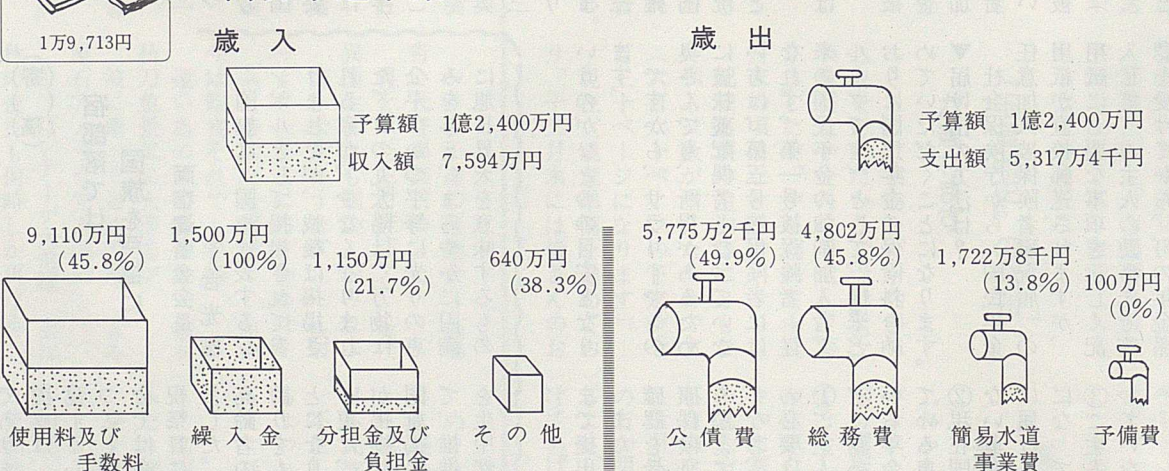
特別会計

国民健康保険事業



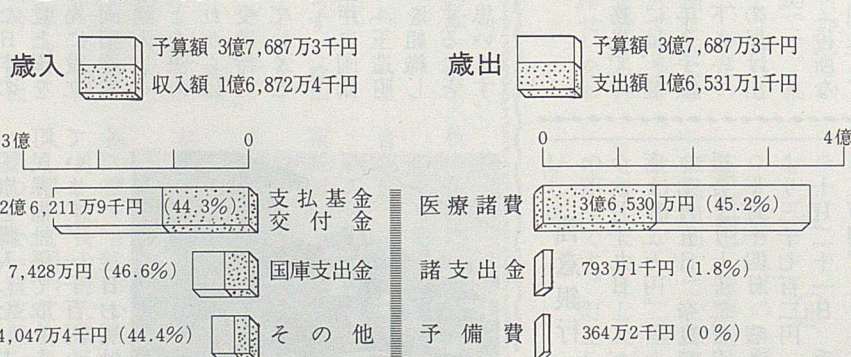
※グラフの%は、予算額に対する収入率及び執行率です。

簡易水道事業



※%は予算額に対する収入率及び執行率です。

老人保健特別会計



※%は予算額に対する収入率及び執行率です。

公債費の状況(一般会計)

区 分	金 額
額 面	22億476万円
今期借入額	0
今期支払額	1億5,066万9千円

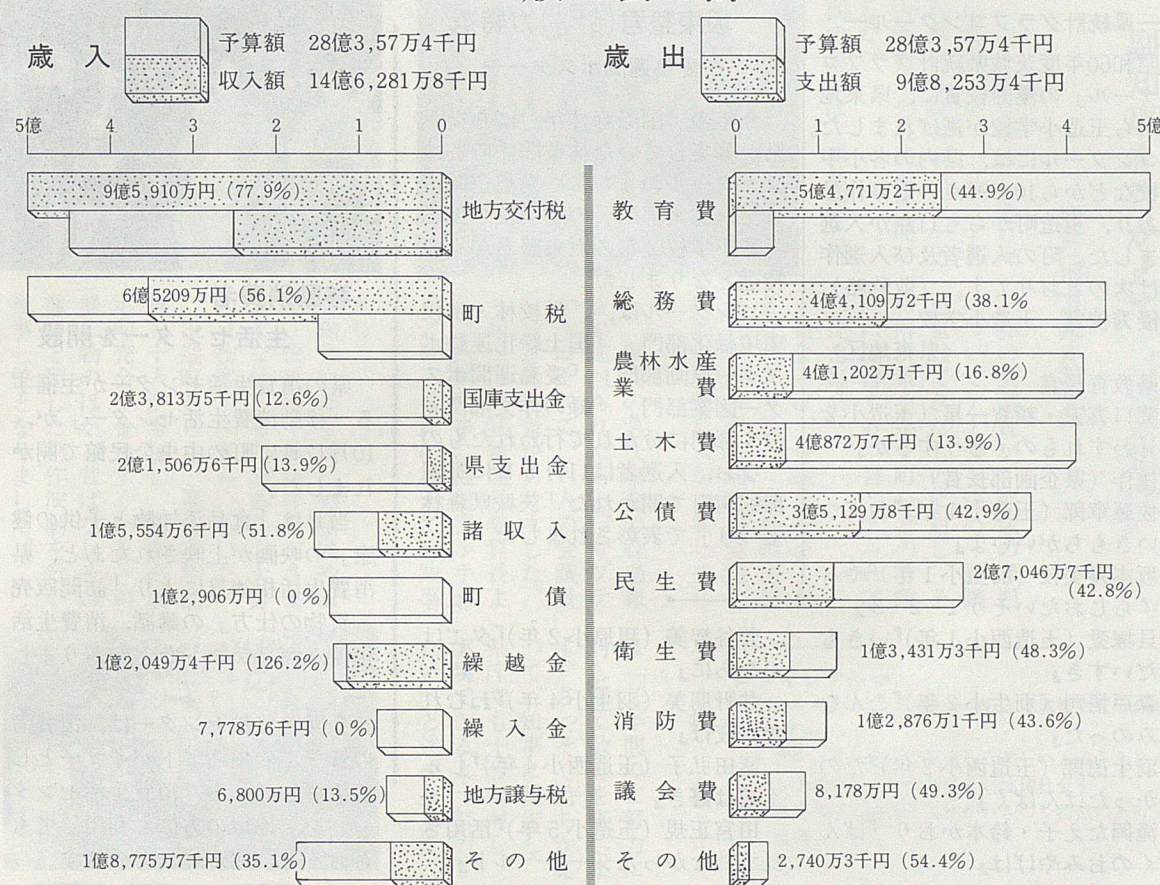
公債の状況(簡易水道)

区 分	金 額
額 面	6億3,983万3千円
今期借入額	0
今期支払額	2,882万2千円

を公表します

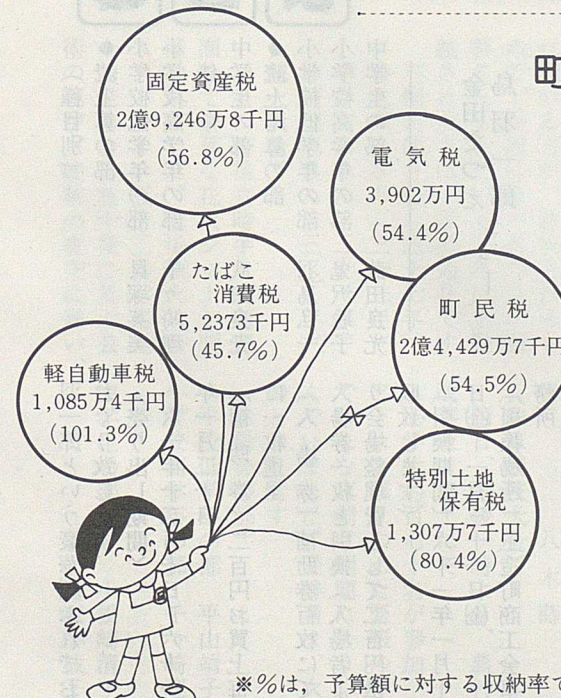
昭和60年4月1日～昭和60年9月30日

一般会計



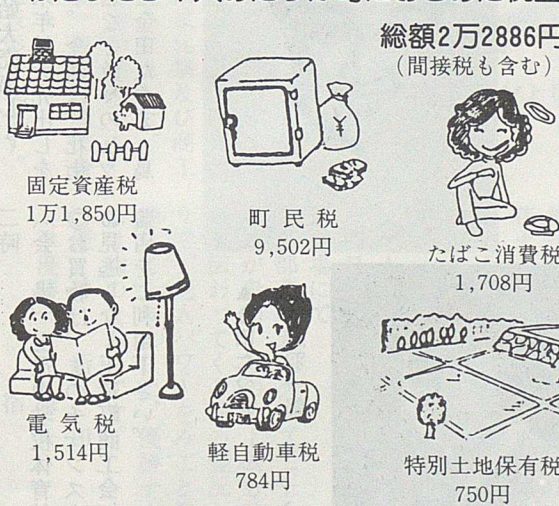
※グラフの%は、予算額に対する収入率及び執行率です。

町税の状況



※%は、予算額に対する収納率です。

わたしたち1人あたりが町におさめた税金



(国民年金だより)

第三号被保険者の届出はお済み?

任意加入者へ

国民年金法の改正により来
年四月から、サラリーマンの
奥さんはすべて国民年金に加
入していただくことになりま
した。
これにともない、現在国民
年金に任意加入している方は
「国民年金任意加入被保険者
現況届」を来年一月末日まで
に提出していただくことにな
りました。
▼なぜ届け出が必要なの?
現在国民年金に任意加入し
ている方は、引き続き新しい
国民年金に加入することにな
りますが、保険料の納めかた
が変わります。
新しい国民年金では、厚生
年金や船員保険の加入者の配



偶者(いわゆる「サラリーマ
ン」の奥さん)の方は、第三号
被保険者となり、ご自分で国
民年金の保険料を納める必要
がなくなります。(保険料は
ご主人の加入している厚生年
金制度からまとめて納めるこ
とになります)
しかし、「サラリーマンの奥
さん」なら、すべてこの第三
号被保険者になるとはかぎり
ません。一定の条件がありま
す。そのため、あなたが第三
号被保険者になるかどうか確
認するため、あなたから「国
民年金任意加入被保険者現況
届」を提出していただくこと
になったわけです。
▼第三号被保険者になる方は
?

新しい国民年金の第三号被
保険者になる方は、厚生年金
(船員保険も含みます)の加
入者に扶養されている配偶者
であることが条件となってい
ます。これは、健康保険の被
扶養配偶者となっている方へ
ご主人の健康保険証に奥さん
の名前が書いてあること」と

(寄稿)

宿部落では

国旗を戸毎に

両宿達者会会長

竿台光雄

国旗は、国を代表するシ
ンボルとして掲揚されて参
りましたが、戦後は掲揚さ
れる家が、少なくなりまし
た。日の丸太陽は、万物に
公平にかつ平等に光りの恵
みを与え、まろやかに円満
に旭日昇天を意味するもの

であります。こうした日本の
国旗は、青少年の自覚と国を
愛する心情を育てる為に役立
つことから、手賀の両宿達者
会では全員が国旗を購入し、
祝祭日に掲揚することを決め
ました。そして、これからは
高齢者の仕事として受け持ち
誇りをもって実践していくこ
とになりました。
更に、玉造全町全戸に国旗
が掲揚されるように「玉造町
国旗掲揚推進連盟」を組織し
て、推進運動を展開すること
を生甲斐にしたいと思ひます。



国道355号線(宿地区)

善意銀行へ

- 六月十九日 スーパー玉造
店より二万円。
- 七月五日 奈良崎正明後
援会より七千二百円。
- 十月十四日 暇人クラブ
より三千七百二十円
- 十月二十一日 手賀小よ
り三万円。
- 十一月二日 新堀徳寿さ
んより車イス。
- 十一月五日 玉造町生活
大学より産業文化祭でのバ
ザー売上げ金十二万六千六
百四十五円。
- 十一月六日 玉造町農協
より産業文化祭での募金四
千五百七十三円。

年末資金の準備は
国民金融公庫で

国民金融公庫では、年末資
金の相談を承っています。次
のような資金の手段に「普通
貸付」をお役立てください。
○年末商戦に備えて、商品仕
入資金に
○支払手形や買掛金の決済資
金に
○ボーナスや諸経費の支払資
金に
▼融資額 二千五百万円以内
(特定の用途にかかる設備資
金は三千五百万円以内)

▼融資期間 運転資金五年以
内、設備資金十年以内(特定
の用途にかかる設備資金は十
三年以内)
▼利率 年七・〇％
連絡先：国民金融公庫土浦支
店(土浦市中央一丁目一―二
六) ☎〇二九八―二二―四一
四―

戦傷病者相談員

昭和六十年十月一日付けを
もって、次の方が厚生大臣か
ら戦傷病者相談員に委託され
ました。町内の戦傷病者の皆
さんお気軽にご相談ください。

『玉造町史』の発行
が遅れます

◎戦傷病者相談員
箕輪三郎(行方郡麻生町大
字南七二―二) ☎〇二九八
七―七二―二

さきにご案内し、予約申し
込みをいただいた『玉造町史』
の発行を十一月に予定してお
りましたが、少し遅れて十二
月末の頃になります。

記載事項の追加等にもな
いページ数が増えたためです
(六百六十ページの予定が七
百三十ページになります)。
現在、鋭意準備を進めてお
り、十二月末には皆さんのお

歳末助け合い
運動にご協力を

手もとにお届けできると思ひ
ます。ご了承下さい。
―玉造町史編さん委員会―

運動にご協力を

「わかちあう幸せ」をスロー
ガンに、十月から行われている
赤い羽根共同募金。そのしめく
くりとして十二月に行われるの
が歳末たすけあい運動です。集
まった寄付金は、ひとり暮らし
の老人や寝たきり老人、手足の
不自由な人などへの福祉のため
に活用されます。一人でも多く
の方が明るいお正月を迎えられ
るよう、あなたの「幸せ」をわ
けてあげてください。

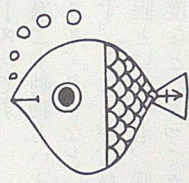


田植えの収穫の一部を寄付
する手賀小児童代表(10/21)

(訂正)

十月号五頁の「障害年金
(拠出制)・障害福祉年金(無
拠出制)」で、障害福祉年
金の額が一、二級とも月額
となっていました。訂正してお
わびします。

第132回
公民館俚謡教室



兼題「経済大日本」

菊の花束いだいて墓参
読経きこえる秋彼岸 満喜
済んだことなどよくよせず
に 明日へ希望の第一歩
五反百姓が大農式を
まねて赤字を積んで行く

有美

願う会う瀬を残留孤児は

母国尋ねて幾百里 いなほ

お国騒がす三浦がにくい

早く懺悔をしてほしい 都美

済んだ事だと割り切りながら

何故か晴れない胸の内 藤娘

七日七夜のお経の声に

秋が深まる西蓮寺 義一

ゴールめざして三人五脚

笑顔明るい秋日和 令音

馴れて日本語上手にかたる

愛嬌振りまく異国の子 尚詩

次の世代に大きな夢を

かける子達の運動会 訥也

青い大空綿雲二つ

肩を並べて何処へ行く 美代

異国生まれも馴染んでみれば

香り松茸味うなぎ 秋扇

一日一日に力を合わせ

共に歩んだ夫婦道 玉洞

今は飽食それでも不満

遠いあの日の蕩御飯 草女

秋刀魚景気到大漁節が

波に乗ってる銚子港 きみ

流石アメリカ先進国ね

トップレディーが大飛躍 幸江

秋の夜長も何時しか更ける

秋の夜長に片割れ月が

のぞく窓辺に虫の声 とく女

音色変って鈴虫哀し

秋の夜長を細く鳴く 久子

夜長宵張り朝寝のくせが

時間くるわす元になる 正花

夜なきそは屋の笛の音陀し

秋の夜長に虫もなく 幾代

单身赴任の閑も余す

夜長しみじみ独り酒 青声

虫の鳴く音にいい聞きほれて

月と夜長の野天風呂 とくじ

久し思いで帰って母と

話つきない秋夜長 まさお

歳時記

冬眠

しません。

コウモリ型はやマネ(ネズミに似た小さな動物)、シマ



紅葉が終わり、木の葉が散り始めると、そろそろ動物たちの冬眠シーズンです。

冬を寝て過ごす動物といえ

ばカエル、リス、クマなどいろいろいます。ところが、ひとくちに冬眠といっても、眠りかたの程度などによってカエル型・コウモリ型・クマ型の三つのタイプに分けられています。

カエル型はカエル、ヘビ、カメなど冷血動物にみられる冬眠で、気温が下がると体温も低下し活動しなくなります。一度冬眠に入ると、気温が一定の高さにならない限り、どんな刺激を与えても目を覚ま

リスなどの温血動物にみられる冬眠で、冬眠中は体温が下がり呼吸数も減りますが物音や光などの刺激で目を覚ますこともあります。

クマ、タヌキなどのクマ型は、体温は下がらず、刺激にはすぐ反応します。人間に例えるならば、冬中うたた寝をしているといったところでし

よう。人間は冬眠しませんが「冬ごもり」という言葉が俳句の季語にあります。窓に目張りをして、家の周りを雪囲いで覆い、家族が囲炉裏端に集まって雪深い冬を過ごす。雪国ならではの冬の生活風景です

が、最近家の構造も変わり、暖房もよく効くようになり、冬ごもりという感じはなくなっているようです。しかし、冬という言葉は、雪国ならず

が、最も家の構造も変わり、暖房もよく効くようになり、冬ごもりという感じはなくなっているようです。しかし、冬という言葉は、雪国ならず

さわやか君

西村 宗



休・祭日当番医

11/24	日曜日	根 本 医院	☎50138
12/ 1	日曜日	関 野 医院	☎60102
12/ 8	日曜日	方波見 医院	☎50551
12/15	日曜日	金 塚 医院	☎50556
12/22	日曜日	根 本 医院	☎50138

(診療時間 午前9時～午後4時)

○七十六年ぶりにハレーの星がやってきます。来年の三月から四月にかけては肉眼でも見えるそうです。楽しみです。

編集後記



上 柄 横 藤 浜 谷 緑 宿 竹 中 諸 緑 根 ところ	山 貝 町 井 島 ヶ 丘 山 井 丘 屋	風 橋 菊 飯 高 久 平 林 浅 齋 白 金	間 本 地 島 須 保 井 野 藤 鳥 塚	康 良 沙 英 沙 美 優 紘 隆 卓 和 教 一 志	一 美 織 子 織 季 美 平 則 也 教 一 志	長 長 長 二 二 長 二 長 二 長 長	男 女 女 女 女 男 男 男 男 男	章 善 吉 英 茂 雅 修 好 一 浩 博	一 一 男 一 尚 三 志 男	中 諸 横 羽 横 若 浜 芹 緑 上 沖 浜 ところ	山 井 賀 生 賀 海 沢 丘 宿 洲	高 齋 絹 山 額 島 荒 中 白 多 狩 小 氏	須 藤 張 口 賀 田 井 島 鳥 田 谷 松 崎	秀 ち 角 サ と 浩 寅 健 和 正 晟 浩	廣 雄 よ 藏 タ め 二 次 治 正 晟 浩	六 四 六 九 八 七 三 四 五 一 一 二 年	三 八 六 二 六 九 〇 七 一 七 一 二 齡
-------------------------------	-----------------------	-------------------------	-----------------------	-----------------------------	---------------------------	-----------------------	---------------------	-----------------------	-----------------	-----------------------------	---------------------	---------------------------	---------------------------	-------------------------	-------------------------	---------------------------	---------------------------

誕生おめでとう



出産

（9月）

おめでとう



死亡

（9月）

加茂成山 鮎美 長女 幸一